





バンダ

花言葉 優雅/上品な美しさ/華やかな恋

翡翠蘭とよばれる神秘の花 青紫を主役に真夏のモダンリビング

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- 果物 (柑橘系はOK)や線香の煙から出るエチレンガスに弱いので、飾る場所に気をつけましょう。
- バンダ自身の樹液で水が悪くなるので、こまめに水替えをして、その都度切り戻しをしましょう。切り花栄養剤も有効です。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①1本でも存在感抜群のバンダの花姿をいかして、モダンなオブジェのようなシンプルなアレンジに。口が小さめのガラスの器を選びます(円柱や四角柱の器もOK)。
- ②ガラスの器に水を張り、器にアンスリウムの葉を沈めます。ハート型の葉が前面に見えるよう、ガラスの内側に張り付けるようにあしらいます。
- ③バンダの茎を斜めにカットし、器の口元に載せるようにすくっと立たせます。 アンスリムの葉で茎が隠れるとより洗練されます。バンダの花は肉厚なので、水に浮かべたり、水から離してテーブルコーディネートに活用しても素敵です。

モダンなクールビューティー

東南アジア原産の着生ラン。サンスクリット語で「まとわりつく」という意味の「Vandaka」が名の由来。光と高温を好み、日本の暑い夏にもぴったり。華麗な青紫系はランの色として珍しく神秘的で、網目模様や斑点も個性際立つ美しさです。近年は日本の他、台湾やタイでも盛んに栽培され、ピンク、白、茶、複色などカラーバラエティも豊富に。

